



7がつ附幼だより

令和5年6月30日

運動会、みんなでワイワイ楽しかった

附属旭川幼稚園園長 佐藤 公文

夏らしい気温、天気が続いています。でも、北海道らしく朝夕は涼しいですね。皆さん体調に注意し、特に夏風邪、のどの風邪にご注意ください。

さて、ノロウイルスの発症で1週間延期することになった運動会、無事に開催できて良かったです。3年ぶりに全園児での運動会ができました。「そうそう、運動会ってこれだよな」と改めて思いました。園児の皆さんの一生懸命な姿と、ご家族の皆さんの応援と、拍手と笑顔、思い出に残る楽しい運動会ができました。

運動会準備を始めたときに、「せっかくの広い園庭なので、できれば、トラック・フィールドから飛び出して、楽しい競技ができないかな？」と話し合いました。先生たちはいろいろ考え、ことり組は「親子クッキング・・・」でケーキつくりの競技。5歳おひさま組は「コン！ピョン！ケロ！ヨチ！・・・」宝物をとる競技を考えました。ほかの競技もそうですが、先生たちの工夫と園児の「やりたい！」と「面白そう！」の気持ちが合ったときに、良い競技になると思います。また、3歳児も子どもの感覚に合った内容であれば競技や踊りを楽しんで、生き生きと取り組める運動会になるものです。

私は運動会は春の開催が良いと考えています。それは、4月に新たな気持ちで、友達と新しい先生でスタートしたクラスが、運動会という大きな行事をみんなで経験し、達成感や満足感を全員で感じる事が大事な事と考えるのが1番の理由です。立派な演技を見せることよりも、運動会をみんなで楽しむことができたということが最も大事です。実際、どのクラスも仲間意識や「ここ（保育室や幼稚園）が自分の居場所」といった感覚が強くなったと思います。やはり、みんなで楽しむ、みんなで頑張るということが幼児期に必要なことです。7月以降も花火大会、登山、遠足などみんなで経験できることがあります。良い経験をさせたいです。

トンボの抜け殻

先日の遠足で行ったカムイの杜公園で、オニヤンマの抜け殻を見つけました。小川や池など水場があって、羽化に適した草がある場所であれば、抜け殻を見つけられるかもしれません。幼稚園の池でもイトトンボなどの数種類のトンボの抜け殻が見られます。カムイの杜の小川が流れているあたり、これからいろいろなトンボが見られるでしょう。伊野川でもヤゴが見られるので、川に近い草を探すと写真のギンヤンマ（左）オニヤンマ（右）の抜け殻が見つかるかもしれません。



ギンヤンマ



オニヤンマ